滿洲日報

○報價目
每月收取八角代賣所及送局人并無分毫加增

○告白刊例
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日一行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議
從減 每張四百文

Payable in Advance. Postage included.
The Manchuria Daily Report Office, Newchwang.
Telephone No. 29.

發行所 清國營口中盛街 滿洲日報社（電話二九番）

特別廣告

▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓

本支店出張所
横濱 神戸 東京 長崎 大阪
倫敦 里昂 紐育 桑港 布哇
孟買 香港 上海 天津 北京
大連 旅順 奉天 芝罘 鐵嶺

電話 十番 支配人室 百八番 事務室

横濱正金銀行牛莊支店

日本郵船株式會社 滊船出帆廣告

立神丸 六月八日太沽、芝罘、長崎、門司、神戸行
勝山丸 六月九日門司行

乘船切符發賣は出帆前三時間マデ
未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ

營口 代理店 旗昌洋行（電話二六番）

滊船出帆廣告

萬成源丸 龍口定期
第二乾坤丸 六月七日門司四日市行
喜代丸 六月八日門司行
穎朝丸 六月八日門司、神戸行
伊豫丸 六月十日横濱行

乘船切符は弊行にて發賣仕候

松茂洋行船舶部（電話五二番）

大阪商船株式會社 營口 滊船出帆廣告

潮州丸 六月九日入港 東營口公興號横

代理店 ブクレユ兄弟商會 遠來洋行（電話二十三番）

宅洋行

啓者敝行專賣線紗粗布棉絲布衛生布東洋緞子紋緞子綠布手巾花巾洋襪火柴麵表等類價值格外克己並且貨眞價實以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業所便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈爲明晰有貴商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽款待周詳俾可面商一切事宜幸中外士商審其誠實無欺惠臨賜顧是勝幸之至
總司理人 田中精之助謹白
開設老爺閣街同盛德院內 電話（店一八二番 住所五五番）

東盛和

本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨行並辦兌銀錢彙代客經理買賣租船裝運事宜營口東西兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡租輪船一艘裝卸貨物極爲利便圍貯油餅豆米麥更爲合宜營有輪船一艘名城多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水脚棧租格外從廉 貴客賜顧請到小號面議是荷
總司理人 葉亮卿謹白

東永茂

機器油房在營口創辦油榨生意多年以本營業非祇做油房營業及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚愿通知之
正理事 楊玉田 副理事 金德魁 設在營口西北街路南

西義順

本號開設營口西街老爺閣前路南營乙第五號專營裝卸輪船上下各貨照料搭客堆棧寬大凡中外士商賜顧者請認明招牌決不致誤
本主人敬啓

仁裕號

專做運各埠火輪船生意兼賣各種洋什貨雜石等此佈
營口西大廟街路北營乙第十三號

丸三洋行分莊

啓者本行開設於元神廟街精工自造羊肚手巾東洋緊身洋式襪子以及各樣雜貨俱全無不精美價値格外從廉賜顧者請光臨本行面閲是幸
丸三洋行分莊謹啓

永順洋行

本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許敎運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明俱臻中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請駕本行面議
西北街東櫃（電話九十五番）
西義順棧內西櫃（電話九十八番）

代代木烟公司

本行專售 日本官造紙烟 星象牌（斯達）櫻花牌（[illegible]）百合花牌（利利）均已馳名內外玆特選上等烟料加工精製營價錢牌（隆沽來福）清香撲鼻佳美適口而價値格外從廉諸尊欲請可向敝行或請至本行公司代理店西營口大德元採買庶不致誤謹此廣告

遼河運輸同濟公司

本號經官准由營口包運東清遼河各埠東船貨物凡客商有運々貨物交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙 貴商光顧者請至本號面議特仰週知
東 營口南永世街北斗洋行
西 營口西北街塘子胡同內
櫃開設

志岐組 木料棧 材料出售

啓者本棧開設鎭口永安街專售鴨綠兩江之各種木料品質精良價値格外從廉克己凡中外士商光顧請到本棧面議

三井洋行 電話 第六十六號 第九十一號

啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

○發售新到洋白糖

倉庫部

今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候（電話百二十八号）

經理

○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

洋行 電話 第六十六號 第九十一號

周 鐵道 遼河 裕和盛運輸局（電話八十一號）
在東營口西北街旗昌洋行對門

啓者本號開設數十年并店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟并代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人 周鶴雲 運輸部主任 高濱鱗太郎 謹啓

銃砲火藥販賣業

本行蒙 官允准專賣各種洋鎗洋炮以及火藥鎗彈等類物美價廉零整發售如蒙中外士商賜顧請至本行面議可也
營口元神廟街第十號
官許商 武田洋行

煉化及雜貨

右多數貯藏罷在候間多少に不拘御用命被成下度尙多數御入用ノ節は特に御相談ニ申上候
營口元神廟街十號
東海洋行 主任 針生安次郎 張貴良

縄叺莚販賣廣告

精々强勉仕候間不拘多少御注文奉願候尙當地にて御入用之御方は南永世街三十七號地岩村異鐵方へ御申越被下度候
大連市西通り二丁目四十三號地
東京 門倉出張所

關東玻璃公司

本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉光顧者請至營口永世街
第五號門牌便是

工 飯塚工程局材料部
營口元神廟前（電話百三十五番）

弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候
一北海道產松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、砕石、煉瓦等
一日本石炭數種

丸重洋行 貨物運輸

啓者本行前在營口躉賣雜貨已有年今經關東總督府之特准開辦東淸鐵路運貨不論貨種多少以安全迅速誠實廉値爲貨主之利便爲旨如蒙中外士商光顧請來營口西北街本洋行或牛家屯火車站構內分莊面議不悞
電話 營口八拾八番 牛家屯四拾六番

廣告

今般元神廟街憲甲第二百三十號舊宅合名會社營口支店（澤龜）跡へ移轉仕り外來及入院患者の治療に從事致候此段謹告仕り候也
明治三十九年五月二十四日
酒井醫院 酒井榮次（電話第一一九番）

青堆子 菅野玻璃廠

玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價値公道主顧不誤官商幸給顧光特告白
本主人謹白

營口 華盛通轉運行

專以代客運送各城貨物包裝火車格外價廉極其方便倘蒙 諸君賜顧者請至本賬房面議可也
本行主人 李子鳴 執事人 蘇子芳 楊兆豐 謹啓

東京電報

●滿洲問題の協議會

(六月六日發電) 昨五日兒玉總長福島少將寺内陸相大島總督林公使山座局長等首相官邸に參集し協議會を開けり無論滿洲問題に關する協議なりと知るべし

●海事協會總會

昨日海事協會總會を開く有栖川宮殿下御臨席遊ばさる

●外交家の請待會

銀行倶樂部昨夜外交家を請待し晩餐會を開けり來賓には伊藤統監林外相小村樞密院顧問内田林高平三公使加藤前外相珍田次官石井山座二局長等ありたり

●境界委員の出發

樺太境界確定委員大島大佐の一行五日上野を出發し談判地に向へり

●三電車愈合同す

澁澤男の調停により東京市三電車は前電の如く愈々合同に決定せり (六月六日發)

●駐英大使確定

男爵小村壽太郎氏は本日愈々全權大使に任命され英國駐剳仰付けられたり

倫敦電報

●西王企弑者逮捕

(四日發電) 虛無党員マテオ、モラルドなる者マドリッド府附近の村落にて逮捕せらるゝ際拳銃を奪て警官を斃し直ちに自殺せり死体檢証の結果同人は過日西國兩陛下に爆烈彈を投したる兇漢なることを確認せられたり

●西王鬪牛御覽

先週土曜日マドリッド府に於ける鬪牛技は御大典餘興の随一にして兩陛下共鬪技七番を御覽の上還御出されたり英國皇太子並妃殿下及随員を除くの外バッテンベルヒ諸公侯其他貴賓何れも臨場されたり

●淸政府の通告

淸國政府は在北京英國公使に覺書を送り全政府は稅關組織の現狀に何等の變改を加ふるの意志なき旨を通告せり

●我水兵饗應を受く

ポーツマウスに於ける英國海軍將校は鹿島香取の乘組將校並に水兵を饗應したり (五日發電)

●兇行者の自殺詳報

西班牙國王及女皇陛下に爆烈彈を投したる兇漢マテオ、モラルドはトドリッド府を距る十九哩の一村落にて逮捕されたり同人は西班牙サバデル市の豪商の子にして年齡二十八才獨乙に留學し知名の虛無黨員となれり兇行の後ち彼は逮捕を遁れん爲め服装を變し山野を彷徨したる形跡あり時機を見て滊車に投じ高飛びせんと欲し旅人宿に就いてバルセロナ行の發車時刻など問ひ合せたる擧動警察官の眼にとまり警官は直ちに彼れに尾行して或る村落に到りし突然彼れより短銃射擊を受けて斃れたり兇漢は何處ともなく逃走を企てたるも銃擊にて駭きたる村民の追跡する所となり進退谷まりて遂に自から胸部を射て斃れたり爆烈彈を投じたる家屋の主人は此犯人に相違なきを確めたり

雜報

●論功行賞標準

日露戰役に關する論功行賞は總て本年四月一日付を以て發表さるゝこととなり目下其筋に於て專ら詮議中にして從來旭日勳章を授けられたるものに對しては甲乙丙丁の四種に別ち夫々賜金の御沙汰ありて甲乙のみは年金を下賜せられ丙丁は瑞寶章と同しく一時賜金なりしか今回の戰役に關しては金鵄勳章の外一切年金制を廢して一時賜金と爲すことに確定し其種類は殊勳、勳功、勳勞、功勞の四別となし其標準を左の如く定められたる由

▲殊勳 金鵄勳章を授けらるへきものにして甲乙の二種に分ち詮衡す即ち敍賜內則中例へは尉官の初敍五級(乙)なるへきものか殊勳中の殊勳を表はしたるものに對し特例を以て甲格として四級(甲)を敍賜さるへき者をいふ先例としては廣瀨中佐が特に功三級に敍せられたる如きは殊勳の甲を以て論せられたるものにして其年金制は功一級千五百圓、功二級千圓、功三級七百圓、功四級五百圓、功五級三百圓、功六級二百圓、功七級百圓なると世の知る所なり

▲勳功 旭日勳章に該當する者にして甲乙丙丁に分ち勳一等旭日大綬章敍賜者は甲金四千圓、乙金三千五百圓、丙金二千五百圓、丁金二千圓▲勳二等旭日重光章は甲金三千圓、乙金二千五百圓、丙金二千圓、丁金千五百圓▲勳三等旭日中綬章は甲金二千圓、乙金千五百圓、丙金千圓、丁金八百圓▲勳四等旭日小綬章は甲金千圓、乙金七百圓、丙金五百圓、丁金四百圓▲勳五等雙光旭日章は甲金六百圓、乙金五百圓、丙金四百圓、丁金三百圓▲勳六等單光旭日章は甲金四百圓、乙金三百五十圓、丙金二百五十圓、丁金二百圓▲勳七等青色桐葉章は甲金三百圓、乙金二百五十圓、丙金百八十圓、丁金百五十圓▲勳八等白色桐葉章は甲金二百圓、乙金百五十圓、丙金百圓、丁金八十圓にして概して言へは比較的尉官以下に厚く上長官以上に薄き傾きありて此等の一時賜金は通常年金額の五倍前後の標準に當れり故に過般施行したる故陸軍中將新井晴簡氏の如きは危篤に瀕し勳一等に進みて一等旭日大綬章を授けられしも所謂擧陞勳にして賜金は勳一等時代の勳功甲格を以て論し一時金三千圓を授けられたるは此標準適を用したるものなりと

▲勳勞 瑞寶章に該當する者にして甲乙の二種に分ち即ち勳一等瑞寶章敍賜者は甲金二千圓、乙金千八百圓▲勳二等瑞寶章は甲金千五百圓、乙金千二百圓▲勳三等瑞寶章は甲金八百圓、乙金七百圓▲勳四等瑞寶章は甲金四百圓、乙金三百五十圓▲勳五等瑞寶章は甲金三百圓、乙金二百五十圓▲勳六等瑞寶章は甲金二百圓、乙金百八十圓▲勳七等瑞寶章は甲金百五十圓、乙金百二十圓▲勳八等瑞寶章は甲金八十圓、乙金七十圓に別てり

▲功勞 所謂事變の功に依り一時賜金の御沙汰に接すへきものにして八等に區別し內一等乃至六等迄に等差を附せす七八等を甲乙に分てり乃ち一等金八百圓、二等金五百圓、三等金三百圓、四等金二百圓、五等金百五十圓、六等金百圓、七等の甲金八十圓、乙金六十圓、八等の甲金五十圓、乙金三十五圓等に區別しありといふ

●安東縣通信

(五月二十九日)

▲提防工事 當地に於ける最大の憂患たりし鴨綠江の氾濫も今や當局者の設計全く定まり新市街の周圍に一大堤防を築くと同時に鴨綠江岸にも堅牢なる護岸工事を施し鴨綠江の氾濫如何に其威を逞ふするも雖も又一滴をして新市街に侵入る能はさらしめんとす而して此工事に伴ひ市街幾條の運河を開き數條の橋梁を架設し以て運輸の利便且つは土地の濕潤を除くことゝなり已に客月來日工事に着手しつゝありしが此頃漸く其堤防築造を終へ目下排水構の橋梁架設中なれは雨期に到らさる前には必す完成すへき見込なりと

▲三工場の設置計畫 當局者か前記事業の外當地の發達繁榮に熱篤なるは堤防要する排水用の蒸氣喞筒の餘力を以て電燈、製材、搾油の三工場を設置せらるゝ計畫にて過般居留民一般へも夫々通達せられたる由なるが是れか供給希望者は已に二三の申込みありし由なり

▲安奉鐵道の改修 當地奉天間の軍用輕便鐵道は其敷設巳に完成し日々貨物の托送旅客の便乘等を許可せられ大に其利便を與えられつゝあるか今回更に約三千萬圓の工費を以て該鐵道の改修をなすことゝなり來る七月一日頃より其工事に着手せらるへき豫定なりといふ

▲鴨綠江上流木材の前途 滿洲の二大事業とも稱すへき鴨綠江上流の木材は北京條約によりて日淸合同の下に經營せらるゝに決し彼我の間目下其設備中なれは今後其設備の完成せる曉には上流の木材は實庫の門を開くか如く今一層の盛大となるを見るへし而して當地及大東溝等に於ける今日の販盛なるは全く上流木材の材源たりしに由るといふ

▲輸出入品と貿易 重なる輸出品としては豆粕柞蠶等にて是等は概ね內地へ輸出するもの其他一旦輸入したる雜貨物の如きは之を韓國方面へ再輸出するもの多く輸入品としては米利堅粉砂糖油茶、雜貨等にして當地に輸入する各種の物資を始めとし內地より米、酒類、日用品、(味噌醬油)當地より輸出する諸種の物品(木材石炭を除く)とは一ケ年合計殆んと二千萬圓に達し輸出入と共に芝罘上海天津等を經て內地と關係を有するもの甚た多し是等の物貨も漸く內地と直接の貿易を開くに至らは芝罘上海等に吸收せらるゝ利益も漸次當地に落つへきことなり

▲人口 約四千餘に達し其中尤も多數を占むるは藝妓酌婦二百六十三人雜貨商二百四十二人大工一百十九人木挽百五十人飲食店九十三戶等にして其他四人の醫師あり各種の業務に從事するもの數千人を數ふへし

▲岡部領事の歸安 過般張東邊道臺と同行し奉天學務處總辦錢鑅氏を同行し數日前大東溝に赴き居たりしか一昨廿七日無事歸安したり(花園生)

●大連通信

刀水生

▲大連の居留地 界ほ內定し居る如くなるも未た發表の運びにいたらす漏れ聞くに松原館附近の山手ならんかとの事なり

▲開放と外國領事館 大連開放後に於て劈頭第一に開館の準備を爲すへきは米國領事館なるへしとの事にて他の諸列國は未た判然たらさるが如し

▲開放準備委員會 は民政署高等官其他により組織され目下汲々として諸般の設備につき研究中なり開放準備委員會と關稅調査委員會とは相關連研究すへきは勿論にして關稅調査委員會は大連を自由港になすへく決定し港灣維持に關しては更らに研究を要することゝなり多分不廉ならさる程度に於て封稅か又は噸稅かを徵收することになるへしといふ

▲民政署の大英斷 關稅調査委員會が大連を全くの自由港にすると沿岸貿易に關する稅金をも放棄して關東州全体を無稅關と爲したることは民政署の大英斷にして實に民政署は是によりて歲入十萬圓を犧牲に供したるなり故に之れか爲め將來の芝罘貿易は大いに見るへきものあるへし

▲現在の貔子窩稅關 は同地公議會員の請負事業にして民政署に上納する金額は二万五千圓にして若し之れを官の手にて直接經營せんには五万圓位は慥かに徵收せらるへしといふ之れに加ふるに大連の徵稅年分四万圓と其他を一万圓と見て合算すれは年分十万圓の稅金は優に徵收し得らるへきものにしてそを全く放棄せんと決心したるは石塚民政署長官の意見にして更らに以上の利益を享受せんとする遠大なる抱負あるとかにて果して貔子窩が無稅港となるは大影響を蒙むるへきは大孤山との芝罘貿易なるへきは自から明かならん(四日發)

●馬賊官兵を襲ふ

去る三日奉天衙門より黑龍省に送る兵器彈藥及び銀子を積みたる數十輛の支那馬車は百餘名の支那官兵に護送せられて昌圖停車場の北方九淸里なる八家子に到り同村に一泊せしが其夜襲込に馬賊襲來し許多の兵器彈藥幷に銀子を奪ひ去り即死支那人一名旅客一名重傷一名奉天より派遣の委員輕傷六名を生せり後にて昌圖府衙門は大騷動して人を出して取調べしに同馬車の在りし宿屋に居りし兵卒の外は皆同じ村落内に居りながら皆何づれも知らずと稱し居る由例の支那流の責任免の爲め官兵等は馬賊を恐れ坑の間にでも隱れ居りしならんと專ら噂せり

●遼陽銀號の恐慌

遼陽前知州何厚琦掛冠の報誰言ふとなく同地の淸人間に傳はるや同地にて有名なる銀號王成盛、豫泰豊、同義泰より發する所謂遼陽匯票なるもの急轉直下の暴落を告げ該匯票の融通を杜絕するに至りたれば同匯票を所持せるものゝ周章狼狽は一通りならず爲めに遠近の淸人引換を請求せんとて件の三銀號に雲霞の如く詰かけたるを以て該銀行の門前人山を築きたるより同銀行倒產の聲は益々高くなり一時同地淸人の經濟界に大恐慌を惹起したりしも其の後平靜となり經濟界も舊態に復したる理由を聞くに前記の三銀号は新何知州の在任中特に保護を加へ且つ保証したるを以て淸人の信頼すること最も厚く遼陽に於ける銀号業中堅實なる銀号として市場に流貨融通する紙票も尠からざりしが其保証の地位にある何厚琦の一朝掛冠せしより一般に疑懼心を招きたるに依るなりと此が爲め前何知州は兩三日間東奔西走其の間の斡旋に努め漸く平調に復したるなりと云ふ

●英宣敎師の衛生講話

在本大英國宣敎師クリスチー氏は三日午后六時より西營口火神廟に開會せし万國演說會に於いて既報の如く衛生上講話をなせり其の要は夏季に於ける一般衛生上の注意にして邦人には耳新しき說にあらさりしも家屋の淸潔法溝渠の掃除汚物の棄捨門前の撒水等公衆衛生に關し傳染病の防止を主眼とし我か軍政署の措置を稱揚し其の命令を遵守するは即はち自巳衛生の道にも適ふ旨を最も簡易に流暢なる支那語にて演說せり來會の支那人約五六十名何れも深く其の趣旨を解したる樣子なりしが斯くの如き講話を時々不潔に慣れたる淸人の耳に入るゝは間接には營口繁榮の一策ともなるへく大に奬勵すへし

●牛家屯新市街地

曩きに我が軍政署が計畫せし牛家屯の我か新市街地は既に一般區劃の設定を終はり橫濱正金銀行牛莊支店、三井物產會社支店、加藤洋行等重なる建物四五十軒は其の建築工事も追々に捗りしを以て中には二三ケ月内に移轉する向もありて本年內には數十軒の新築落成移轉ある筈なりと云ふ

●東西南北

博士の現在數は總計四百四十五人內最も多いのが醫學の百十九人工學の百零四人最も少けないのか林學の七人藥學の八人である▲新任露國首相ゴレミキン就任未だ日あらさるに早くも宮中のお覺芽出たからず殊に政府部內の折合が惡いので遠からず辭職をするさうな▲ポーツマウスの味噌付坊主小村君は英國大使に擬せられウイッテ君亦志を得ずして出で、米國に大使と爲るさうだが看來れば對照極めて珍妙である▲何も肩書の世の中といふが印度の如く大學試驗落第生なども書き付けて得意がつて居るのも亦甚だ滑稽過ぎるでは無いか▲近來滿洲視察の爲め來る者陸續相繼く野津伊東井上等の諸大將亦近き將來に於て其渡來を見んとす滿洲經營方針は視察で十年を引張付けるのであるとは口善惡無き京童の皮肉である▲阿弗利加の或處では債務を負ふ者は借金の徵しとして其債務の辨償を終る迄重き木片を片足に結び着ける習慣があるさうなが差當り谷口東雲などは馬城將軍へ大々的のゝを一つ拵へて贈るへき必要があらう▲昨年中に於ける全國の强盜件數僅に廿二件に過ぎざりしも本年は四ケ月間にて已に四十二件に上つたさうだ▲上野圖書館では書籍汚損者が日に增し多く爲るので今度懸賞法を設けて密告者を奬勵することにしたさうな書物を讀みに行く處にそんな不面目な取締法を設くるの餘義無きに至らしめたのは讀書界の耻辱である

●一往一來

▲堀越大尉の賜暇歸省 當地軍政署員堀越憲兵大尉に今回賜暇を得て大連を經て昨日歸省の途にとほれり
▲辻新次氏 韓滿の敎育事業視察の爲め仁川より安東縣へ出て大連を經て昨五日當地に到着したる貴族院議員辻新次氏は八日午前八時二十分營口驛列車にて山海關に向ひ出發せり
▲黑澤禮吉氏 先きに賜暇歸朝中なりし黑澤禮吉氏は本日午前歸營の旨留中宅へ電報あり

殘鶯　露月
足曳の山ふところは夏ながら
春おぼれし鶯のなく
仝　黄雨
夏山にその音も高し鶯の
春の名殘をなきかてちけり
仝　耕南
ちきりてし花に別れて鶯は
若葉かくれになにうたふらん

新竹　露月
すたちせし雀のひなのたよりきて
親したふなり庭の若竹
仝　黄雨
行末の千尋をたのむ若竹の
學のまとに生ひ茂るかな
仝　耕南
生ひいてし窓の若竹露おきて
一ときはめつる月の影かな

薔薇　露月
咲きにけり色うつくしき花うはら
うすくれなひの露こぼれつゝ
仝　黄雨
白妙の清き姿の花うはら
手折るもおしやたをらねもうし
仝　耕南
咲きそめて姿やさしき花なれど
みにおそるへきとげはありけり

大連時刻

關內外鐵道

上り
營口發 前八、二〇 七、〇〇
溝幇子 同九、四五 九、〇〇
錦州 同后三、四五 二、〇〇
山海關着 后六、〇〇 八、一〇
山海關發 前八、一五 五、〇〇
塘沽 同后二、二〇 四、四〇

下り
山海關發 前七、〇五 四、四五
錦州 同后三、三五 二、〇五
溝幇子 同 二、四五 四、四〇
營口着 四、三五 七、五一
北京發 前六、〇〇
天津 同 二、〇九 六、三五

東淸鐵道

新民屯發 前六、〇〇
溝幇子着 同九、五七
溝幇子發 后三、〇〇
新民屯着 同六、五七

上り
營口發 前六、三〇 后九、三五
大石橋着 同七、三〇 一〇、三〇
大石橋發 前八、〇五 后一一、〇五

下り
大石橋發 前八、一五 后一一、
營口着 同九、一〇
大石橋發 前七、三〇 后一〇、

日本石炭新荷着
多少に係らず御用仰付られ度候
綏定門街(電話百五十七號)

西海洋服店
歐米各國最新流行形
(電話百二十七)

諸鐵工製作
鑛山船舶機械鐵工
輕便鐵道附屬鐵工
土木建築用鐵材料
營口ブロツク 綏定商會門
喜川鐵工

天氣豫報

營口地方天氣豫報
自五日午後六時
至六日午後六時
南の風晴れ後ち曇り

雜報

●車中の美術談
（大隈伯西遊途上の談話）

大隈伯が同七會々頭として同會大阪支部の發會式に臨まんとし去る廿六日の午後七時五十三分最急行列車は徐々として京都七條ステーションに横はりぬ、伯及び夫人その他隨行者は中央なる特別室にあり隣室には同行の岡田博士山田理事等及び歸任の途中なる長谷川大將一行あり、プラツトホームには京都の紳士僧侶等席に送迎し伯は車窓に半身を現はして一々挨拶する間に汽笛一聲長蛇は既に動きそめたり、伯健康舊の如く長途の旅行に何等の疲勞も見えず車中に雖も逐次訪ひ來る客に對して例の如く長廣舌を揮ひて倦まず新橋發車以來その舌頭に上れる問題は政治經濟文學敎育等の多方面に亘りて一家の見を述べたるもの枚擧するに遑あらざるへし、談は偶々園藝に入り客の伊東男（巳代治）の盆栽、曾根男の菊花培養などを說くや伯は曰く『今日の政治家中盆栽を愛するもので植木屋を待たなく自ら栽培の伎倆があるものは西園寺だ、西園寺は緣日などをブラツイて氣にスつたものを求めて歸り自分で作つてゐる、一体が學美術の趣味があるから中々面白い』と、更に轉じて美術談に移るや伯は曰く『外國人の日本美術に對する嗜尚が最初は容齋などに始まつて浮世繪を愛してゐたが段々溯つて光琳などを好むやうになつて來た、此の勢ひでは竟に南畫に到るやうになるかも知れない、然しこれは丁度小供が次第に玩具の複雜なるものを好むと同然で、外國人も初めには赤青白黄など彩色のコテ〳〵したもの即ち役者の似顏繪などに眼が着いたが段々眼が肥えて所謂絢爛から淡彩を好むやうになつたものだ』と、客の某氏曰く『先達て元信の山水（三幅對）を座敷へ展べて見たが一向感服しませんでした夫れが大床に掛けられたのを四間程隔てゝ見たときには如何にも風雲の勢ひ凄まじく墨色が生動するやうに見えました、ソコで或る科狩野あたりの大畫は昔の大名家の書院など廣々とした處に掛けて床から數尺も離れた處から見るから佳いので鼻の先に置へるやうに展げて見ては何の興味もないものだといふことを覺りました』と、伯曰く『美術上の作品なども時代の精神と契合するもので彼の維新後待合の四疊半を好む連中が勢ひを得て藝術の趣味を解しなかつたから諸藝は衰微する、諸侯寺院等にあつた古美術は一束三文の價値も無くなつた、それを外國人に敎へられて初めて價値を覺つて漸やく又復古の今日になつた』と、大阪より迎へたる某氏曰く『全く大阪には半截ものばかりですが家屋が狹くて多くは四疊半、廣くて六疊の座敷ですから大幅などあつても掛けませんから自然さうなつたものですな』と、時に列車は既に淀川の鐵橋を渉りて梅田驛の軌燈星の如き間に停止せり、待ち設けたる府市の有力家百餘名プラツトホームに出迎へ盛んに一行を擁して直ちに旅館に入れり

●料理屋の順境

日外ぞや本紙に料理店の內幕を記述し靳方連の不景氣を喞ち居る裏面に決して悲觀にあらざるを說破せしとありしが今茲に重ねて唯一の證據とも云ふべき去る五月中各料理店の揚高を見るに即ち三四の兩月は料理は總体を通じて四万圓內外の揚高なるは既報の如くなるが之れにても生計の途は未分立ち行かるゝとは既に世人の熟知する所なり而して五月中の揚高を見るに實に六万二千四百十九圓十六錢の多きに達し此遊客十員二万四千〇五十五人なりと云ふ例に依りて揚高の最も多き家を揭ぐれば金城館の七千五百三十九圓五十錢此遊客四百四十五人次は第三樓にして四千九百十圓卅子錢此遊客四百五十二人其次は日本館の四千〇八十二圓十錢此遊客六百廿九人等にて他は何れも千圓內外なりと云ふ而して最も揚高の尠なき家は吉野亭にて一ケ月間僅に六十八圓八十錢此容樓人員八十六人是等は僅に喰込みの模樣なるも同家の如きは甚だ稀なりと

●高松亭主の素性と魂膽

辣草や今日に向ふの岸に咲くとは昔し或る洒落者の夕吟とか之れは水の流れに任する浮氣稼業のてせなれば水の流れは無論厄の吹き次第に任する永世稼高松亭主藤本ムメの素性ても海千山千の連綠もの其魂膽こそ實に恐ろしけれ抑ムメの生れは讃州高松のものなるがギヤツト生れ落ちるや廣つた根性の浮氣の果てが情夫と共に家を飛出し日本國中を廻り廻り甘さうな男を手玉に取りサンザ荒した其結果昨年秋頃支那に渡り流れ〳〵て營地に來り滿洲樓に藝者と住み込み源氏名も一八と改め今も仕事の始め時をよくもない誤面想に愛嬌を振り撒きてをどう繰つたものか鼻下長連を片端から垂涎三尺たらしめ中にも帽街呉服屋の老爺にぞ別に手腰を運轉させた揚句の果ては最早よき頃と味く民に引掛けて終には當地にて獨立自營の娼賣ムを開く算ヨにまで漕ぎ附け一日內地に歸りて婦女を連れ來る事に相談纏り昨年十一月淝ぎ歸國して浮世の浪風に馴れぬ田舍女を木に餌る賣るやうに言葉巧みに誘拐し本年一月頃當地に連れ來り名も高松亭と稱して淫賣屋を開店し多の女に淫人專賣をなさしめ已れも傍ら五六人の旦的を咬へ込み千變萬化の術を盡して只管黃金吸收策を講じ居りしが彼れ中々の白狀者今日此頃の不景氣に此儘押し行かば折角せしめたる軍票も追々喰ひ込みの模樣に內々店を他に讓り有合引さらへて知らぬ顏の半兵衛さんをきめ込みて尻に帆かけて逃げ歸らんと準備中をドツコイそうは問屋に卸されずと多くの女はおムメが近頃の素振を怪しみ假に計算を請求せしところどうして酢でも蒟蒻でもお前ぬ鬼婆莫言葉を左右に托して一日延しに引張りて一向埒ちを明けぬ終には一同の女共ストライキをなして軍政署警務課に訴へ出今はお上の手數を煩して居るとは何とてもすさまじい鬼婆なり

●遼陽れ柳しらべ

吹寄の一粒藝妓玉吉と云ふのは、ウム分つたお前の評判は高い、と言つからお前は誤滿悅であらうが、ゼロ藝者の名が高い、オイ腹を立てないで、なんだ戲談いつては困ると、そうじやない眞面目で極の內證に、聞かせる事がある、所がお前の原籍はへ、紀州の和歌山か、それではお前に相違ない、と言ふのは俺が風呂屋での噂を、イヤです〳〵惡口などは、なんだ惡口でない、眞實正味掛引のない咄なんだ、それじや風呂屋咄は、廢止としてお前の藝で自慢の十八番は何か、カンじやり喇叭節アイトサーぶし、高い山に書生節法界節、それとも都々逸チヤ〳〵節に東雲ぶし、一番天狗藝がサノサ節といふのか、なんじや薩摩長唄長唄なぞは、一つも知らぬと云ふのか、オイ〳〵玉吉如何に、滿洲藝妓でも、お座付の一つ位はウムそれでゼロ藝者の噂が高いのも、無理はないが米國震災救濟慈善藝會に、お前は命看板の藝者として、何をやる積りじや、矢張り例のサノサ節を舞臺でやると云ふのか、それじや俺がサノサぶしの文句を一つ敎へてやらう、忘れぬ樣よく聞け

さなきだに、藝なし藝妓の玉吉が、藝者と化けるも滿洲ゆゑ、實はんとにチー一圓五十錢の線香代もチー、惜しからぬ實に阿呆らしゆて物云へぬサノサ、

ぞをじや玉吉アヘヽヽヽ　（厄介坊）

●頭陀袋

娘子軍娘子軍吾れ汝が無鐵砲を愛す汝元來眼に一丁字なく腹に半文の智なし而も萬里の波濤を越えて知らぬ他國に股かけ災威命を銘ず酷暑に笠も被らず凜冽肌も裂く極寒に足袋穿たず猪の如く山野を驅け廻り蛇の如く谿谷をヌタクリちんと佇るゝも折よく所がなく死して葬らざるも啼く烏さへなきも一向平氣の平左で澄し居るその無鐵砲までとに小氣味よし

娘子軍娘子軍吾れ汝が酒蛙突を愛す汝元來三平二滿烏の市の賣れ殘りよりも醜し而もその小汚き手に鬼をも挫ぐべき大の男を團子の樣に丸めて夜着の袖的唇に不平樂を唸り乍ら鼻面人の別なく玩物の如くに扱ふてもウヰウヰ翁が誰かさんを弄するに髣髴たり加之人の譏りなど河童の屁とも思はず酒を平として遣れる丈け遣つてのけて處どこぞなく露式的にて小氣味よし而も臨機應變時宜に適するところ妙ならずとせんや余に思ふ話らぬ些事にビク〳〵氣を痛ひ到頭虻蜂取らずの〳〵を見て弱蟲連の口を開け汝等の生膽を服ませしとせ、進め〳〵大に進め吾亦力瘤を入れて汝等大當臼の後押せん呵々

告示

六月四日第七回懸賞捕鼠抽籤執行ノ處其當籤シタル番號左ノ如シ

一、當籤者賞金受領ニ付左ノ通リ心得可シ

一、當籤者ハ六月十四日迄ニ衛生局ニ至リ當籤札ト引替ヘ賞金受領ス可シ若此期限ヲ經過スルトキハ其當籤效力ハ消滅ス

二、當籤金額

一等　銀五十圓　二等　銀拾圓

三等　銀貳圓　四等　銀一圓

左開買鼠拈鬮係彩號目自示之後十四日以內其得彩者各携原領執照往赴衛生局領銀可也若過期未來領銀時將其票爲廢棄爲此特示

第七回捕鼠懸賞抽籤當籤番號

一等	五一四二				
二等	四二三九	四五八二	四〇八五	六〃六六	二二三〇
三等	六三二三	五六五九	六一四六	四四三七	五　二〇
	四三九七	六三三四	四二七六	四二八八	四五五七
	四七三七	五六〇六	五四〃〃	四八〇三	三六八一
	五一八三	三九二六	五　二八	六〇八五	四八〇六
	四八五〇	四三四三	三九一六	六〇二九	五九〇五
四等	四一七六	五八六一	三八〇一	六二八〇	六三一七
	四八九五	五〇四九	六一七二	四六五九	五七六〇
	四二五二	四九〇九	三二一五	五六八三	五三九一
	三二四九	四二六三	四二三八	三三二三	四六四〇
	五一七一	五六二一	四三二二	六二五〇	四一八一
	五〇二九	二二五三	六三一二	六一九八	四九二一
	五一五〇	六三一〇	四〇一七	三九四九	三三六六
	五七〇五	四一二二	五二四六	五二五八	四九二
	五一一〇	四八〇六	四一四六	五〇九三	五九五八
	四七一一	五六三四	一七七九	三七七八	六一一二

備考　右當籤番號ハ懸賞切符右肩ニ5ノ數字入ノモノ

●森病院

一診察　自午前八時至正午十二時　自午後三時至午後五時

一往診　午後三時より

▲患者ノ入院治療を諾す

▲貧困患者の施療は正午十二時より二時迄

▲姙婦の入院を諾す（產婆大道しげ子）

院長　醫學得業士　森嬌

副院長　醫學得業士　長船郁太郎

一本院齒科開設●●●●●●

齒科醫　兒島市郎

森病院（電話一五五）

硝子製造　菅野玻璃廠

營口青堆子街三百六十四號

THE OFFICE M. SUGANO'S GLASS MANUFACTORY. No. 364, St. Chingtaizu, YINGKOW.

廣告

五月三十一日を以て當商會と關係絕ち候條此段廣告に及ひ候也

小竹倉之進

藤井一郎

日清貿易商會

社告

今般左記各地へ本社支局及販賣所を開設致し其地に於ける滿洲日報販賣廣告印刷物取次等の業務に從事爲致候間購讀及依賴者諸君は支局又は販賣所へ御申込被下度此段謹告候也

大石橋市街　瑞穗洋行

遼陽西門外　芳文館

奉天大南門內　本社支局

景祐宮胡同　岡野紡舖

大連盤城町　天祐公司

安東縣新市街　泰東公司

新民府

Foreign Goods.

帽子手袋　エリ襟飾　シャツ沓下　靴　鞄　洋服付屬品式

各國高等雜貨　卸小賣

三洋洋行雜貨部

清國營口永世街甲貳拾五號　電話一五四

香水石鹸　婦人小間物　化粧用品　旅行用品　椅子寢台

Sanyu-yoko.

旅館　御料理

扶桑館

奉天大西關大什字街第五分局十〇六十八号

館主　堀田ハル

電話　号

滿洲第一湯崗温泉

風景佳絕、旅館、料理、遊技完備

効能、胃病、脚氣、神經痛、子宮、刀瘡

營口○—大石橋○—海城○—□湯崗温泉全停車場—○遼陽—○奉天

一和洋御料理　遼東館

遼陽城內東街

本館は遼陽城內第一繁盛の地にあり內外人往來頻繁なり今般四方紳士諸君の御勸に依り宏莊美麗なる日本風の家屋を新築致し一百人以上の宴會等も出來得へく廣間も御座候に付ては續々御光來被成下度花客諸彥に對し親切叮嚀を旨とするは弊館の特色に御座候

●美人投票　開函（第二日）

菊水　太郎　三十二

第三　ゆき　三十一

第一樓　よし子　一十八

金城　金之助　十八

第三　喜多八　十五

醉月　千代　十五

大吉樓　さわ　十五

滿月　うた子　十三

東京館　おすゑ　十三

投票期間　六月四日ヨリ六月十八日

賞品

一等　純金指環　元價　三十圓

二等　寫眞機械コタック　全　二十五圓

三等　全紙一枚掛引伸　全　二十圓

四等　全紙引伸　全　十圓

五等　半切引伸六圓　六等　四ツ切引伸四圓半

七等　八ツ切　三圓半　八等　カビネ　二圓半

九等　紀念帖　一圓半　十等　繪はがき　三打

投票場所　二本町東京館前　永街鶴の湯前　三船寫眞路地

開函時間　每日午前八時ヨリ十一時迄

投票ノ方法ハ六日以前ノ滿洲日報廣告御覽被下度候

營口元神廟街　三船寫眞館

月　日

料理　滿月

滿月支店　平野町（電一六二）

平野町入口

店主　青木勝惠

廣公

一各國洋服地一切大勉強可仕候間何卒御來見の上御買求之程を願ふ

並に各國洋服仕立料も大安價に仕て差上可候間何卒御注文を願ふ

ヤマトホテール內にて

東營口元神廟街　寶泰祥　祐興洋服所

質屋營業

精々勉強御融通宜相計り可申上候間多少に不拘御仰付け被下度願上候

營口南永世街第三一六號

北斗洋行質屋部

新荷着
▲板材木▲木炭
▲生石灰▲竹、疊
▲亞鉛板▲洋釘
▲日本米▲石材
營口永世街八十號
喜久洋行
(電話百五十二番)

上海
中井洋行
專運日本各式紙料
本行開設已歷多年曾與日本製造名廠有專館之約凡新聞紙料印書紙各式紙料莊票向棉紗料草板紙張以本機器造中紙彩印字連舉其他各件紙料一切概由本行出售貴客惠顧請至行西隅五十一號門牌可也
中井洋行

大日本政府特定
官製口付紙捲煙草
滿洲一手輸入發賣
江副洋行
營口永世街

資本金參拾萬圓
日清合股
昌
營口元神廟街第貳九八號
滿洲昌圖株式會社
營口分局
總局　盛京省昌圖府東街
既設分局　牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽
本公司經官准認眞開辦左開生理
一、東淸鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨兌
五、各支店所在地棧房
兼辦關內外鐵道及海外轉運(與大清滿軍公司連接)東淸鐵道沿路驛要各站分局現方在設備中倘蒙滿淸各客愛顧々新貨客親自到本棧房及各處分局棧房面議為荷特護白倘來途倘有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按御地市價包補此

第三回新荷着
惠比壽ビール
YEBISU TRADE MARK 登録商標
DAI NIPPON BREWERY CO. LTD. TOKYO JAPAN
金紏洋行
盛進商行

氷
田庄臺大盛貯氷公司
軍政署御認可済
飲料好適
發賣元
營口元神廟街成功號三階
田庄臺 大盛貯氷公司 販賣部
(電話一三四)
特約販賣店
營口二本町日莊洋行方　丸山氷室　(電話一六九)
營口永世街(大和館向)　三輪衛生軒

白煉瓦
造瓦
並　各種石材販賣
營口青堆子
加州組
電話八十六番

裕和盛
電話八一番
東淸鐵道　遼河
貨物運送業
雜貨商
新荷着
朝日ビール　日本酒洋の鶴
洋酒、食料品
和洋罐詰、食器
内外煙草、薬
エジプト、文具
化粧品、金物類
肥前白米、醬油
酢、木炭、其外
色々
卸並に小賣
彩票
每月發賣　大連　南洋　湖北
本店　長崎
支店　芝罘　鐵嶺　旅順　京城　仁川　木浦

商號
キ キ キ キ キ
夏もの大賣だし
永世街第貳市場前
木村呉服店
(電話八八)
六月九日より六月十三日迄
出張　奉天小西關大什字街南へ入　章舘方

今回海陸連絡の便を計る爲め當行漁船頼朝丸、摩耶山丸、第二播海丸中國丸の四隻を以て大坂、神戸、門司、大連、營口間を定期航海せしめ滿洲内地には左の箇所に出張所を設け海陸及輸送輸出入品委托販賣業に從事仕候に付き陸續御用仰付被下度候也
猶東淸鐵道各驛に代理店を設置し御便利相計り申候
本店　大阪市西區西道頓堀貳丁目　河邊商店
支店　營口元神廟街　松茂洋行
大連信濃町百十號　松茂洋行出張所
奉天小西門外大街路　松茂洋行出張所
鐵嶺西門外　松茂洋行出張所
昌圖府驛　松茂洋行出張所

○板材木　○金物類　○疊建具　○椅子テーブル　○洋燈類　○鰹節雜魚　○酢醬油
○其他雜貨色々　新荷着ナ安賣
○蚊帳　○金庫　○花蓙　○ペンキ　○文具　○紙類　○罐詰
石
營口西北街
石光洋行
遼陽西門外
石光洋行支店

S/K
船毎に新形流行品到着!!
中折帽子、夏座蒲團、夏屛風、硝子球
浪花簾、花蓙、電光燈、文明厨爐
簿記臺及椅子、藤製長椅子
揮發油、樟腦、薄荷油
のみとり粉
洋紙

廣告
大阪鐵田組支店開設
今度新に内地より技師及職工を傭聘し土木建築一切の受負業務開設候に付大小に拘らす御注文の程奉祈上候
假事務所營口西北街高砂ホテル内
主任　鐵田米吉

白米　醬油、味噌、木炭、酢、
淺草海苔、罐詰、乾物、日用
雜貨、漬物類、淸酒澤龜特約
東京タクアン　其外和洋酒類
營口永世街第廿八號
大原洋行
(營口無比廉價販賣す)

大勉強
一會席　三ツ鉢吸物附　御一人前銀三十錢より
一まめめし　御一人前二十五錢より
右之外御意に從ひなんでもいたし升
仕出しも仕候
營口元神廟街二〇九號
月ロ　翁亭

銘酒剣菱
新荷着

右劍菱印新荷着仕候に付多少に不拘御注文被成下度願上候也
遼陽停車場向ヒ
池上出張店

宮門抄

十一日 理藩院 光祿寺 八旗兩翼值日 無引見 王中堂謝賞假一個月恩 召見軍機

論說

實行通商條約論　譯大阪每日新聞

近日北京政府。欲實行通商條約。既照會駐京各公使。嗣後各國商人。不准在京城內外地方。擅開商業。此據華英及中東通商條約確定。各國又不能於中國政府所指定商埠。及租借地外。擅行投資營業。現中政府欲實行此條約。最於道理上爲至當之事。故諸列國。亦不敢妄爲抗拒也。原夫北京在輦轂之下。又未曾設置租借之地。而諸外人。頻來麕集。隨意在京城內外要地。擅作營業。如崇文門內。及東單牌樓等。殆如諸外人之商戰場。又正陽門外。各熱鬧地方。我日本商人寄居營業者。亦頗不少。其原因則因庚子事變始矣。自此以來。漸次有外國商人。侵入于皇基之盛地。勢不得不禁止之者也。至於今日中國政府。既鑒過去之事情。今後眞行其通商條約。是生意氣。壯舉也以此壯舉。實爲熱心收回利權之影響。我日本在北京有多數至五百餘名。且雜居於華人之間。若我日本人與華人釀起紛議爭鬪。或遭不虞之危險。其救解保護。極爲困難。是以駐北京日本公使館內。警部巡查員。常憂難得善盡其救護之職務。此非但我日本感此苦慨。日之國亦如斯也。又各外國商民。自倚外國之威勢。甚蔑視中國政府所徵之營業稅。而擅作自由之貿易。於是中國商人中。有狡猾者。以此爲奇貨。與諸外人結托於彼等之間。破壞法則。希圖奇利。往往因此而涉爭訟。致令外部及工巡局。與諸外國公使。屢起交涉之風潮。且當時諸公使。慮及以瑣細之事情。害國交之不利。直容納中國當局者之照會。只將自國之僑民。嚴行處分。至此情形。則中國之當局者。及商人。乘此機會。而自占我是人非之理。與諸國之外交者折衝紛爭。至其結果。遂令外人喫虧者。亦往往有之。夫外國商人。在人國皇都之要地。不守規矩。與中國商民。複雜相居。是不但爲中國之所忌。亦非外人之利益也。現在中國政府。嗣後實行其條約。則諸外國商人之於京城內外。必至不復得從來慣習之營業。然外國商人之於中國安頓營業。則不准保國際之平和。亦最爲商業上之和氣。是亦吾儕之所願。不可不速在北京附近。設定商埠或租界。是誠當今之急務。而各國向中國要求此件。亦不可緩。而中國亦不可不應之也

中外要聞

●粤督電請辭職　兩廣總督岑雲帥刻因抱病之故電請辭職

●香港禁華學堂演操　香港官憲對於華人開辦之學堂一併嚴禁施行兵式操演

●華人房屋坍塌　香港克因斯羅杜街有華人房宇坍塌數棟巡警與防火夫刻正竭力救護

●官兵赴撫剿匪　英艦斯那布號因贛省水暴漲不能駛往暴徒起事地方（撫州）但日前有華兵二百名前往剿捕

●日兵剿韓匪情形　韓國洪州匪徒滋生風潮一事已經日本兵員勦捕匪魁以及黨羽在逃者百餘名俘虜百二十名死屍六十名並獲取熕槍爲數不尠云

●開馬政局　日本政府此次決計開辦馬政局將曾禰男爵充爲總監

●法改駐日爲大使　法國將駐紮日本公館陞爲大使館現已簡派練達之士充爲大使矣

●不允江蘇加徵　聞兩江周督江蘇陸撫電奏聲稱蘇省賠欵由地丁加徵娼賦現因錢價跌落擬請每銀一兩加徵制錢一百文等因已交戶部會議具奏聞戶部各堂均以此舉爲累民之政議駁不允日昨已經覆奏請　旨施行矣

●議贖後湖灘地　私售後湖灘之革道陳錦奎已鄂督嚴訊飭其備欵先與洋商商議贖回鄂督已與外務部商議

●電催考察製棉法　聞商部電致駐德欽使飭將松樹製棉之法迅即考察明確詳細咨覆以便仿照辦理

●西班牙王舉婚之危險情形　西班牙王亞爾奉索八世與英國波甸堡克公主耶奈日前於梓羅尼麻教堂舉行婚禮儀禮頗盛聞王與公主由教堂回鑾時有兇徒拋炸藥直犯儀仗然聖躬尚無恙又後電云王回鑾時約於距王宮十數丁地方有匪徒由樓上投花環內藏炸藥現於車馬前墜下爆裂毀其車而斃其馬於是隨員等恐異常由車馬間急扶聖躬出聞士官一名兵員四名婦女二名與士商三名均被戕斃並市長伊寓杜侯爵亦受傷云迎駕還宮衆賓與羣臣均拜賀無恙情之所感殆爲淚下云西班牙王亞爾奉索於炸藥爆裂後萬民惶恐之際甫挺身救護王妃急立於車側扶王妃由車而下崇諸受萬民之慶賀云聞炸藥包以鋼微觸即發現在空中爆發於椽頭戕斃貴人二名

●擬開大演說會　北城進化閱報社社員崇現在糾合各閱報社同志并會商女報館張展雲志士擬創設一大演說會每逢齋戒忌辰日期借用各戲園內開會演說以感動人之愛國思想已與各園主議妥擬不日即稟呈巡警廳立案矣

●紳織女學　宗室祿伯勤夫人少英女士學問淵博熱心將育前在振儒學堂充當教務教員日前已將教習辭退擬在北城創立女蒙學堂一處刻正採擇地基不日開辦

●考女師範　北洋女子師範學堂來京招考一節聞報名者約五十餘名日前已考取七名內僅正取二名係女學傳習所學生三名該女學生等皆能撰著四五百字之論說誠女界特色矣

●飭拏會黨電旨補錄　軍機大臣奉　旨恩銘電奏稱江西鄱陽地方匪徒倡會竄入安徽建德縣境紳拿獲狂榮周等六名訊辦匪徒聞風逃散竄回江西浮梁之桃墅店並聞立有盤山會名目羽黨甚多等語匪徒恩銘吳重憙督飭合屬嚴密堵拿迅速懲辦期盡根株毋稍大意欽此

●電查扎薩克放墾情形　聞政府電致盛京將軍趙次帥略云查扎薩克郡王前將封禁各溝川荒地一律呈請開放曾經委員前往該旗設立蒙荒引局務請速將清文招領收價升科一切辦法詳細章程咨送戶部以憑查核辦理

●滇請撥款濟餉　雲南縣督電商戶部爲維西教案現已辦結所有添募防營均應裁撤惟餉需尚不敷甚巨擬請由部撥款二十萬兩以資協濟

●宴威海路大臣　濟南函云英國派駐威海辦事大臣路廷任因答拜楊蓮帥於上月二十四日由威海乘輪至青島二十五日乘火車至濟南隨帶武官二員借李公祠內皖江公所爲行轅二十六日撫帥請在院署筵宴二十七日英領事樂民樂請至新街領事府筵宴二十八日各大憲請在皖江公所觀劇聞行期尚未定云

●仙女廟罷市情形　常鎭道陶觀察因得告仙女廟邵伯高郵等處之舖戶食米一項現居青黃不接之時仍紛紛販運出口難免穀貴傷民爰相率於念二念三兩日一律罷市爲要求封禁之計當即札委候補知縣蔣令華南尅日往查實在情形稟復核辦

按二十四日得有消息邵伯罷市之日各米行以爲不過本居民恐購買米而致議出米行每日爲本地包辦不糶米三百石足敷本地食戶所需由是群情洽服照常開市聞仙女廟各處米行亦當仿行以冀於江督奏請展限封禁期內不致爲難云

●商部咨各省督撫文　爲咨行事上年十一月間本部具奏各省煤礦收稅請飭一律遵照部章一摺奉　旨依議欽此業經分行遵在案查原奏內稱本部奏定礦章第三十四條內載礦產出井視品類之貴賤以別稅則之重輕第三十五條內載礦產出口驗稅仍照稅關章程徵收納此稅後其內地厘卡概不重征等語自宜一律遵守應請飭下各省一體遵照所屬礦地不得於完納出井出口稅外別有征收以郵商艱各等因本部意在聲明定章提倡礦政俾礦稅劃一律而承辦商人有所遵守估計資本較有把握庶群情鼓舞各省礦務自必日有起色現在各省均經設立礦政調查局遴派礦務議員於礦政應辦事宜亟須切實整頓招商承辦此項礦稅統共抽收若干自應查照奏案分別開列清單按季具報本部以備查核相應咨行貴總督巡撫查照辦理並希見復可也云云

●請設工藝廠自造機器　御史顧瑗日昨上一摺奏請飭廣設工藝廠自造機器既可安置貧民亦可挽回權利聞該摺已奉　旨商部議奏

●美政府賑恤華民　香港來函云此次舊金山地震奇災華民之旅居該埠者異常困苦現經美政府普曾撥欵賑恤住所衣食均與美人一律優待云云

●更正　昨本報登載暹國是藩皆京遊歷一事全屬謬傳聞該皇藩由瀋陽搭火車視察旅順大連等處已經海路就回國之途云

雜報

●衛生講說會之景況　奉天宣教師英人苦利斯幾君於月之十二日開衛生講說會於西營口火神廟一事已誌報端今聞其狀況梗概當日往聽之中外士商約六七十名日本軍政官與倉君亦列席苦君登壇反覆論說以言衛生之不可一日忽之特舉日本軍政署所行清潔家屋法掃除溝渠法並撒水法之三者最爲適應衛生之宗旨贊賞不置且言及爲在營士商各亦當體其意眷眷服膺以防病患未發之前遂散會云

●關道駐省　奉錦山海鈔關梁觀察如浩前月派員向河北車站暫假房間用設公館業經妥諸其并員等已備兵差儀仗敬待迎迓節臨詎後渺無信息昨聞省垣官場人來云該觀察乃於前一帶全眷屬從人等到省採備公館駐節河北所營一切暫歸勿庸議云

●賊婦賊膽　昨聞埠民傳云東埠邵家屯有譚姓兄弟二人并有妻氏同居蓋隱以强梁爲業者也今春外間此竊相播揚被秘查偵悉旬前某夜則有憲兵率巡勇等徑往譚家掩捉適其兄弟他處聚賭該一婦在室聞而自若嫂與兄弟所持撒槍二枝尚飽子藥急將擁褲間迎門謂勇等曰我家男子素無不法任請大人入內搜檢絕無違犯情事云云言次從容與出一勇目注二婦作態殊異善良形狀大爲詫異正疑念間詎槍突墜下鏗然有聲勇疾捉之全行搜出共視勃怒問此何物婦飾說用備防家者勇憤批其頰詈曰爾家藏何珍寶用此二具備防自批兩頰腫破二婦絕無異詞既而憲兵令將二婦并其房主姜姓者全扣於衙署研訊其譚姓兄弟傳說是夜或暗知消息遂俱遠遁矣

●僞販被獲　昨聞埠民傳曰前二日有甲乙丙丁四人於他處辦貨銀圓壹箱　河北駁過河南置箱岸上頃來巡捕二人蓋預知其底細揭箱查驗全係僞造小銀圓究其主爲誰乙丙丁共指甲爲主人甲則反抵賴之勇乃并將其四人與僞銀箱俱執送衙署云

●取之不盡　有天津南楊碼頭壯孫得才者執操舟業現以槽舟向南島販運石塊來埠出賣權謀諸夥糊口之需前日賣石得銀圓五十元復行出海南去販石詎被海賊遇刼盡將夥等縛訖刀截係之股際一孔全搜盡洋將括而去而孫等哭向哀求曰若然我輩無資本販石又無米薪食費只得餓斃云云而賊等輒少有惻隱竟遺留五元取將四十五元揚帆遠去云

叢談

●鑿山通道　瑞士與意大利之間有阿爾卜斯帶山新闢森撥靈洞出瑞士通至意大利有十二英里鑿於山腰其上頂高峯則終年有雪者也鑿此洞之始由兩面開入至相遇之日則高低濶狹僅差四寸是眞測量法之可驚者矣其始測之時算得洞應長之數迨既成而量之僅差六尺五寸耳此則爲西方至奇至巧之人工實屬前無古人也

●開闢沙漠　非洲大沙漠撒哈拉中間草地署有一二處如大洋中之小島人迹不通過者易於爲沙所淹沒近日法國以沙漠之兩面皆爲其屬地故欲設法補通之因多造自來水井於其內並建電線以聯絡焉是亦即格致之理想以爲闢地之助也

●迷信之弊　迷信陋俗東西文明諸國至今尚未盡免但不諸我國之甚耳是年爲舊歷丙午日本向有丙午生女多凶之如傳婦人迷信此說甚深往往有暗中墮胎者夫墮胎與犯殺人之罪同是等姙婦受已久明治之教育猶不能打破其迷信可見家庭教育之普及誠未易言矧我國之幼稚若不急倡家庭教育種種障礙奚能爲民之母耶

廣告

啓者敝館現在擬定推廣報務新增機器以便印刷各種册籍單張凡大而書籍廣告傳單及小而商報名片等類皆能妥實迅速定期取件並能代譯日英各文一切紙料悉從東洋自行運到各式既全價尤廉減較之且購本處者其價目格外公道　貴官商賜顧無論何件均可訂印且不拘多寡一律定價以廣招徠務乞隨意惠臨面訂一切可也

滿洲日報帳房謹啓

營口旅館料理店案内（いろは順）

旅館 料理　第一樓　元神廟街九十六號（電話八四番）　營口ホテル

料理　入船亭　永世街百八十三號　谷初次郎

御料理 並ニ温泉　一力　毎日新湯　營口永世街　店主 堀万助

旅館　日營ホテル　河岸通り　店主 井上源吉

料理　東京館　永世街八十六號　店主 村上京四郎

旅館　東京樓　營口新市場前（電話一八七番、四番）　店主 熊田兼次郎

旅館　東茂旅館　西北街百七十三號正金銀行西三程

料理　千鳥　元神廟街百三十三號　店主 吉住善藏

料理　沖の島　永世街百六十四號　店主 中川彌三郎

料理　吉野亭　永世街八十六號　店主 坪田正好

旅館 料理　高砂ホテル 高砂亭　西北街（電話一四五番）　店主 片山小みつ

旅館　大和館　永世街三十四號（電話十一號）　店主 前田九一郎

御料理　梅廼家　營口二本町　田村瀧太郎

料理　萬梅　豊濟門街第百〇四號　店主 田島彌助

料理　まんなをし　永世街字二本町三百平九号　店主 和田常松

和洋料理　公樂園　南永世街

料理　喜樂亭　營口平野町

旅館　東雲旅館　永世街七號　店主 谷口今朝太郎

料理 旅館　醉花園 澁谷旅館　永世街百二十七號　店主 澁田留吉

さるそば 第一更科　營口元神廟街
さるそば 第二更科　永世街鶴の湯角

和洋料理　松月亭　營口元神廟街一四三号　店主 住松信太郎

料理　都樓　平野町　店主 坂本ちか

御旅館　品川館　營口永世街一六五號

奉天旅館料理屋案内

商人御定宿　瑞豊館　奉天小西關大街北側　館主 河野嘉吉（電話　號）

會席御料理 高等御旅館　天神樓　温泉付大勉強キレーヂフイシと　奉天小西關大街北側（電話　號）

旅館料理店　日盛館　奉天小西關大街南側　館主 入江熊男（電話　號）

旅館 料理店　梅松館　奉天城内灰市街東華門宮殿東側　館主 押尾富次郎（電話　號）

御料理　梅ケ枝　奉天小西門より一丁西の北へ入　館主 壮井ムメ

高等御旅館　茂林館　奉天小西關大街路北（電話二十五號）

旅館料理店　日章館　牛肉すき燒 雞肉　日章亭　奉天小西關大什字街南へ入（電話　號）

御旅館　瀋陽館　奉天小西門外大街路北

さるそば　更科　營口支店　奉天小西門外倉館前

御定宿　第二東京館　奉天小西關第五分局八〇一〇號　館主 松田平四郎　今回大改良を加へ旅館専業にし御客様の便利を計り内湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

御旅館 料理店　新日奉館　奉天大西門際　館主 濱田アヤノ

遼陽旅館料理屋案内

旅館 料理業　日營ホテル支店　主任 林德松

御料理 會席　菊水館　主任 鞠枝園捷

旅館 西洋料理　遼陽館　主任 永瀬宇吉

旅館 料理業　公陽館　主任 川秀基

御料理 會席　末廣屋　主任 山根初之亟

御料理 色々應御注文　凱旋亭　主任 古谷庄太郎

旅館 御料理　遼塔ホテル　主任 木村常吉

遼陽兵站司令部指定ホテル　遼陽倶樂部　營口東雲館支店　主任 谷口今朝太郎

會席 御料理　玉家　主任 西野治三郎

和洋料理 御旅館　滿洲ホテル　遼陽西街西門一七号　上松榮治郎

天然清水氷發賣廣告

倉庫儲　毎倉庫約二十五万斤
特約一万斤以上
右發賣仕候間至急申込相成度候
奉天小西門外内　大仁洋行

會席料理　三日月

營口警務課前南に入る

各位樣

和洋會席 御料理

一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉強仕候

營口永世街二本町　日本館（電話百三十）

御披露

追々暑氣に相向ひ申候處各位倍御清榮奉大賀候陳は今般營業擴張と同時に營口支店に於ても在來の婦人一切入れ替へ新に江戸生粋の美人數十名を呼寄せ候從つて趣向も更り千編一律の遊びにあかせられ候御方樣には一入の興味を感ぜらるゝことと奉存候尚樓上等も暑さに應し設備を改め候間御納涼旁あつさりと晩餐を召させらるゝにも好適と存申候御散歩の折柄是非共御試遊被下度伏て奉願上候

奉天小西關新來當街々　御料理 本店　金城館（電話十九）
奉天小西門街大什字街　御旅館　金城ホテル（電話二〇）
營口永世街　御料理 支店　金城館（電話八三）
營口永世街　御旅館 支店　金城ホテル
大連市吉野町　御料理 支店　金城館
大連市吉野町　御旅館 支店　金城館

松岡病院

內科 外科 眼科 婦人科 診療

入院治療を諾す

殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾内臓病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血清療法を施す

元神廟街第百三十四號
全科醫士　松岡玄雄（電話一五一番）

新荷着　高等麦酒スペシヤルライト

毎々御引立を蒙り難有御禮申上候扨て麥酒スペシヤルライトの儀今般原料非常に騰貴致候爲め本月一日より左の通り値上げ仕候間左樣御承知被下度尚不相變御引立の程伏て奉願上候　敬具

スペシヤルライト　一函に付　銀十一圓五十錢也

六月

釀造元　大日本麥酒株式會社

滿洲一手販賣店　營口元神廟街　關東公司雜貨部（電話五番）

盛進商行

黒 赤　深ゴム編上靴新着

營口永世街　盛進商行

卸小賣共 特別廉價に御願可申候

總經理批發

回天堂三木大葯房　電話百九十番　營口永世街

ゼム

陸海軍人及華族、醫藥學博士より賞状を賜る

氣分を爽快ならしめ口中を潤し聲を美す

ゼムは偉大なる効能、愛すべき美味、馥郁たる香氣を有し消化を扶けしに効ある良劑也

ゼムは氣候變り風土異なる惡臭ある場所に携帶し常用せば時候あたり、食傷、水傷を治し流行惡疫を豫防なす一等劑なり

ゼムは紳士、貴婦人、軍人、學生、實業家、旅行家の必携劑にして集合場、鐵路場、宴席、滊車、滊船中に於ては欠くべからざる要劑なり

ゼムに二三粒を含めば精神快活口中優雅佳香を放ち人座に爽快を感ぜしむ故に衛生家は談話、喫煙、飲酒、食前食後に賞用なす貴重良劑なり

藥價 七十五粒拾錢 百八十粒貳拾錢 ……壹圓……

日本一手發賣　東京馬喰町二丁目愛國堂　山崎榮二郎　支舗 大阪高麗橋二丁目 山崎……

五龍背温泉

滿韓境上唯一樂園

安奉鐵道安東縣驛ヨリ五龍背驛迄一時間半温泉塲ハ五龍背驛ヨリ僅カ一丁眺望絶佳今ヤ新綠滴タルノ下清流掬スベキノ仙境タリ

當温泉ハ元陸軍療養所ニシテ今回公衆ノタメニ開放セラレシモノナリ

効能ハ脚氣、痔疾、刀瘡、神經病、胃病、子宮病、僂麻質斯、黴毒、癩病等ニ特効アリ

爲替相場（六月六日）

日本向　百〇三圓（營業百圓に付）
上海向　七十一兩（同）
天津向　一百〇四圓（同）
奉票向　一百〇四圓五十錢（百弗に付）

日本品最近物價表　加藤洋行

一半紙　一〆　二圓九十錢より三圓廿錢
一美濃紙　全　七圓五十錢
一仙花紙　一帖（六十枚）　六十錢
一唐紙　一圓七十錢
一状袋　二十枚綴　三錢二厘以上四錢
一全　百枚　十二錢以下十八錢
家内装品飾及寝具　矢野洋行
一布團　三枚組　六圓九十錢以上六十五圓
一敷布團　三枚組　八圓五十錢以上十三圓
一座布團　五圓五十錢以上十四圓
一蚊帳　二圓六十錢以上三圓
一全　十枚　八圓
一綿縮　三圓
一全　三圓五十錢
一由加多　一圓七十錢
一毛布　八圓以上十五圓

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription　4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.30 per 3 months.
$4.80 per 6 months.

本紙定價　一枚ニ付　銀四仙
一ケ月前金　票八十仙
一ケ年前金　四弗八十仙
一ケ年前金　銀九弗六十仙
廣告　二十一字詰一行一回　銀二十仙